

船舶事故等調査報告書

平成22年11月25日  
運輸安全委員会（海事専門部会）議決

事故等番号	2010那第44号	
事故等種類	乗揚	
発生日時	平成22年1月5日 16時40分ごろ	
発生場所	鹿児島県奄美市市漁港付近 菅津高埼灯台から真方位085° 約16.4海里付近 (概位 北緯28° 13.884' 東経129° 26.865')	
事故等調査の経過	平成22年8月3日、本事故の調査を担当する主管調査官（那覇事務所）を指名した。 原因関係者から意見聴取を行った。	
事実情報	<p>船種船名、総トン数 押船 第一南星丸、19トン</p> <p>船舶番号、船舶所有者等 260-39092鹿児島、村上建設株式会社</p> <p>乗組員等に関する情報 船長、一級小型船舶操縦士・特殊小型船舶操縦士・特定</p> <p>死傷者等 なし</p> <p>損傷 右舷船底に擦過傷</p>	
事故等の経過	本船は、船長ほか1人が乗り組み、接続した台船に作業員6人を乗せ、市漁港内の浚渫工事で積み込んだ土砂を港外にて投棄した後、船首尾とも約2.9mの喫水で同港へ帰港中、平成22年1月5日16時40分ごろ、浅礁に右舷船底が接触した。	
気象・海象	気象：天気 曇り、風向 北北西、風速 約5.9m/s、視界 良好 海象：うねり なし、潮汐 ほぼ低潮時	
分析	乗組員等の関与 船体・機関等の関与 気象・海象の関与 判明した事項の解析	あり なし なし 本船は、市漁港に入航中、工事区域外に存在する浅礁に注意して運航していたが、工期が迫り潮汐を考慮せずに航行したため、浅瀬に接触した可能性があると考えられる。
原因	本事故は、本船は、市漁港に入航中、工事区域外を航行する際、潮汐を配慮せずに航行したため、浅瀬に接触したことにより発生した可能性があると考えられる。	